

特長

- 欠点検出装置LS-70JとのLAN通信により波形表示、検査設定変更、欠点のマッピング、欠点画像の保存等が可能です。
- LS-70Jを最大8台接続する事が可能です。
- 各種検査設定を品種として保存すれば、詳細な検査設定変更が品種リストからの品種選択のみで可能です。
- 欠点マップのY軸を評価(検査)距離と検査経過時間から選択する事が可能です。
- 通信異常等が発生した場合は画面上で警告を表示して、ログに記録を行います。
- 検査中に欠点画像の表示を行います。(最大4画像)
- シーシーエス株式会社製LED照明電源PSB3-30024とのRS-485通信による調光が可能です。(最大2台)
- 検査結果の印刷、PDFファイル出力が可能です。

対応機種

●LS-70J



P.155参照

必要動作環境

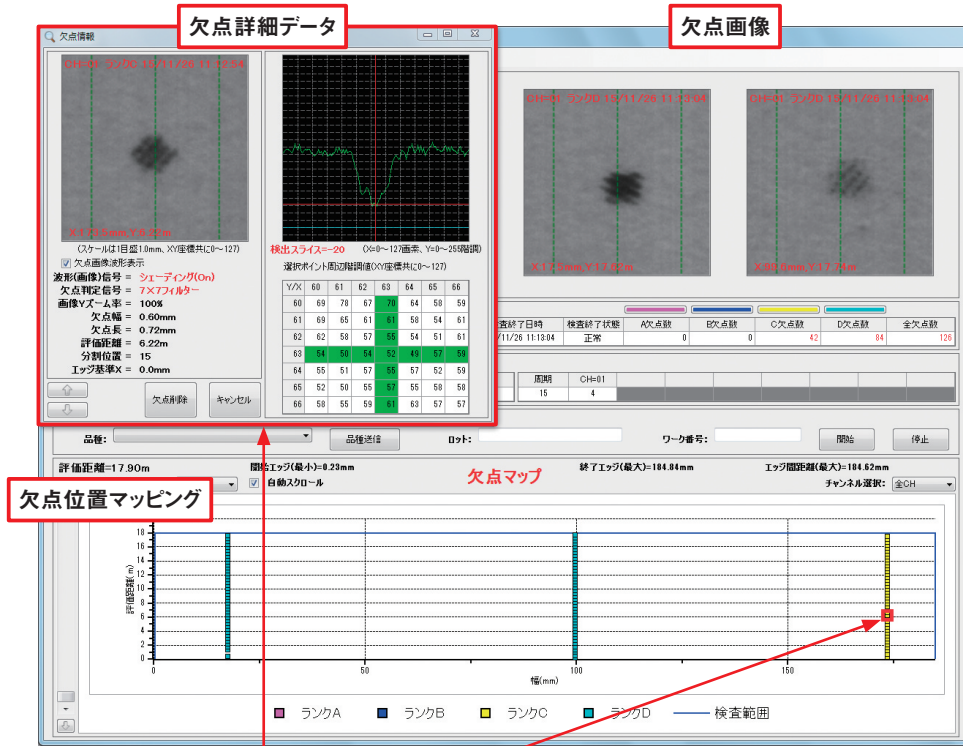
動作環境

OS	: Microsoft Windows10 Pro (64bit) 日本語版
CPU	: Intel Core (TM) i5-2400 相当以上
メモリ	: 4GB以上
ハードディスク	: 100GB 以上の空き容量
ディスプレイ	: ハイカラー表示可能/解像度1280×1024ドット ワイドモニターの場合は解像度1920×1080ドット
LAN カード	: 1000BASE-Tに対応したLANカード
RS-485	: 1ポート使用(調光を行う場合のみ必要)

〈注意事項〉

ウイルスチェックソフトをPCにインストールしている場合はウイルスチェックソフトを終了して下さい。ウイルスチェックソフトの動作によってLS-70JとのLAN通信サイクルが極端に遅くなる、もしくは通信不能になる事があります。また、本アプリケーション使用中はスクリーンセーバー、他アプリケーション及びWindows Updateやアプリケーションの自動アップデート、ファイル操作等を実行しないで下さい。これらの影響によりLS-70JとのLAN通信サイクルが極端に遅くなる、もしくは通信不能になる事があります。

機能と特長

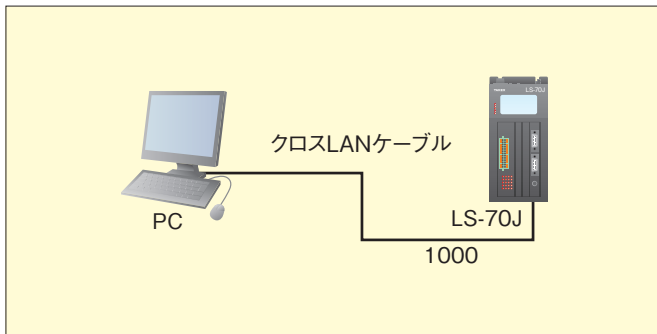


(※欠点の詳細データはプロットされた欠点をクリックすると別画面で表示されます。)

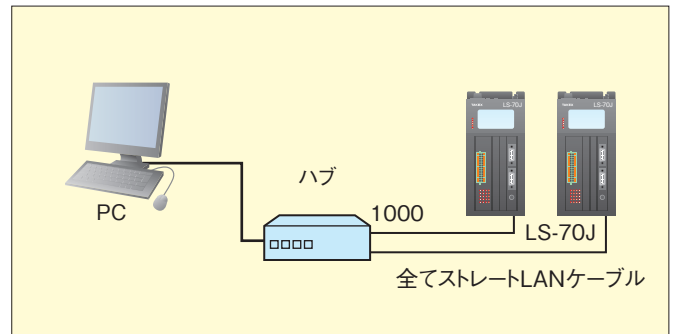
LAN通信接続

PCからLAN 通信で欠点画像、波形の受信及び各種検査設定を行うことができます。
 CD-ROMからマッピングソフトをインストールしてご使用下さい。

1台のLS-70Jとの接続例

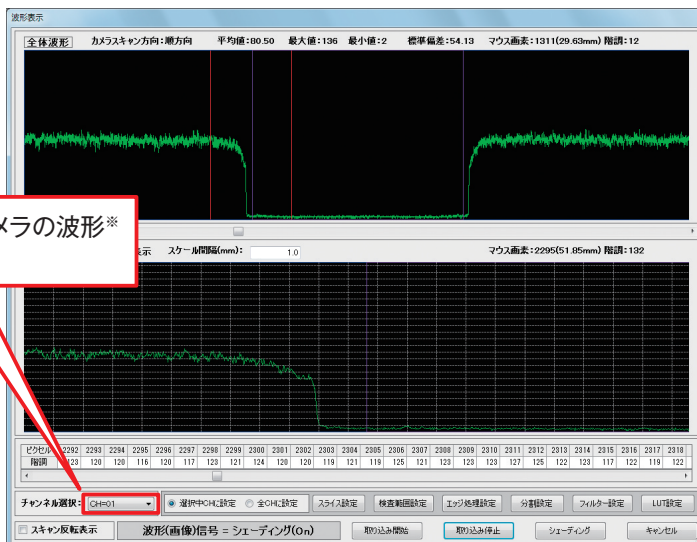


複数台のLS-70Jとの接続例



※LS-70Jは最大8台まで接続可能です。
 ※本アプリケーションでLS-70Jと通信を行うLANでは、他の機器への接続やインターネット接続はできません。

波形表示画面



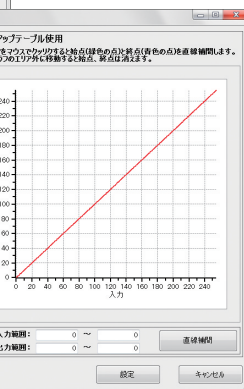
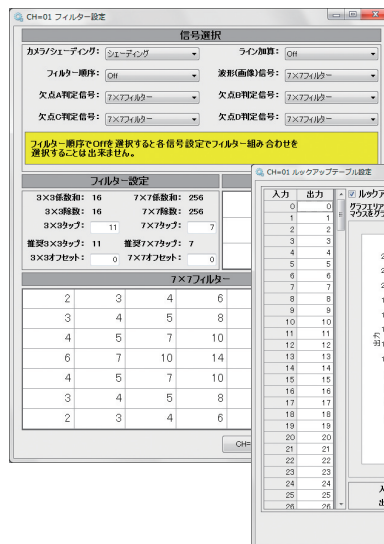
チャンネルの切替により各カメラの波形*を表示することができます。

*最大8台のカメラ波形を切り替えて観測することが可能です。

検査設定画面、フィルター設定画面、ルックアップテーブル設定画面 (品種File作成)

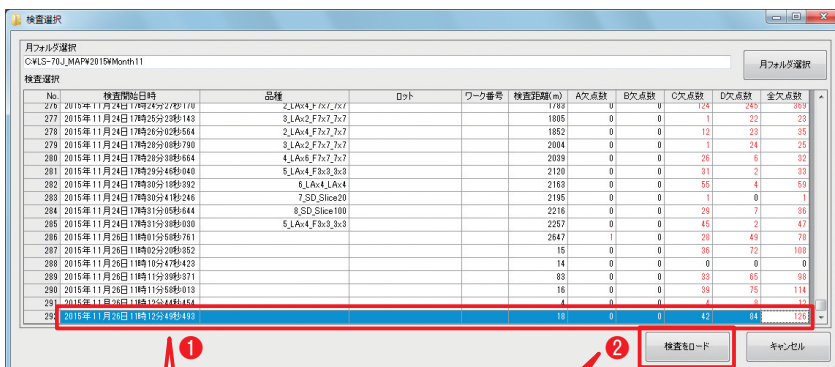


フィルター設定ボタンを押下するとフィルター設定画面が開きます。LUTボタンを押下するとルックアップテーブル設定画面が開きます。



次回検査時に品種Fileを選択することで簡単に検査設定を変更することが可能です。

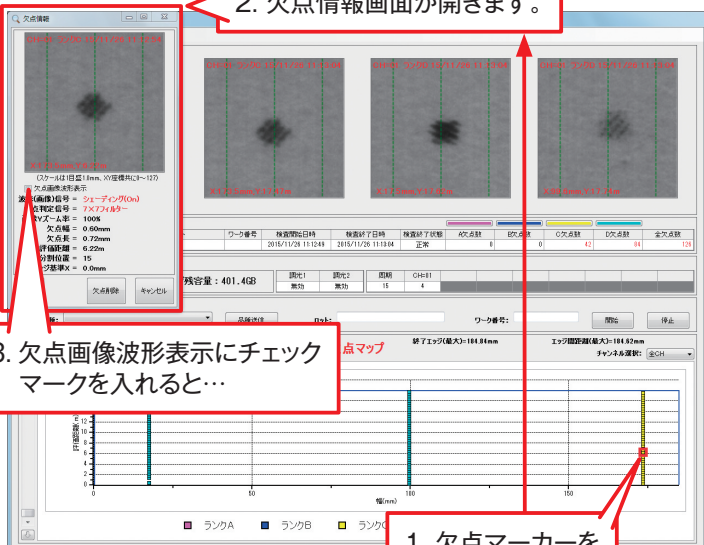
検査データ読み込み画面



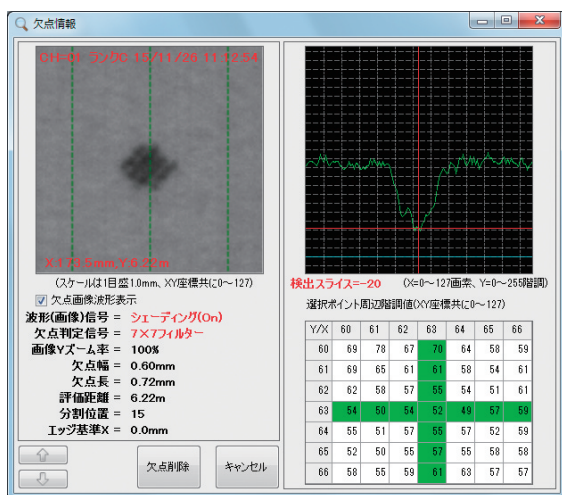
①検査Fileを選択して②のロードをクリックすると検査データがメイン画面に表示されます。

検査データ表示 検査データFile(読み出しデータ)

■ 検出画像



■ 欠点情報 欠点画像波形表示



■ 検査結果の印刷

検査開始日時: 2015年11月26日11時12分49秒
 コスト:
 位置:
 ロット:
 ワーク番号:
 検査開始日時: 2015年11月26日11時12分49秒
 検査終了日時: 2015年11月26日11時13分04秒
 検査終了状態: 正常
 評価距離: 17.90m
 開始エッジ(最小): 0.23mm
 終了エッジ(最大): 184.84mm
 エッジ間距離(最大): 184.62mm

全CHランクA	全CHランクB	全CHランクC	全CHランクD	全CH全欠点数
0	0	42	84	126

全CH 視野基準 欠点マップ

検査開始日時: 2015年11月26日11時12分49秒

No.	ランク	CH	視野基準X (mm)	Y座標 (m)	欠点幅 (mm)	欠点長 (mm)	画像
1	D	CH=01	99.6	0.17	0.48	0.60	▲
2	C	CH=01	173.5	0.30	0.60	0.72	▲
3	D	CH=01	17.5	0.42	0.48	0.63	▲
4	D	CH=01	99.6	0.57	0.51	0.66	▲
5	C	CH=01	173.5	0.71	0.60	0.72	▲
6	D	CH=01	99.6	1.07	0.48	0.63	▲
7	C	CH=01	173.5	1.21	0.60	0.72	▲
8	D	CH=01	17.5	1.36	0.51	0.66	▲
9	D	CH=01	99.6	1.40	0.48	0.63	▲
10	C	CH=01	173.5	1.63	0.60	0.69	▲
11	D	CH=01	17.5	1.76	0.51	0.63	▲
12	D	CH=01	99.6	1.80	0.48	0.66	▲
13	C	CH=01	173.5	2.04	0.60	0.69	▲
14	D	CH=01	17.5	2.19	0.54	0.66	▲
15	D	CH=01	99.6	2.31	0.48	0.66	▲
16	C	CH=01	173.5	2.46	0.60	0.72	▲
17	D	CH=01	17.5	2.61	0.54	0.66	▲

制限事項

制限事項	制限内容
LS-70J 接続数	最大8台
欠点ランク数 ※1	最大4種類
1検査(※2)の欠点数	1欠点ランクあたり最大約10000個 ※3
1検査(※2)の検査時間	最長約2678400秒(約1ヶ月) ※4
評価(検査)距離	最大99999.99m ※5
単位時間あたり取得可能な欠点数	各LS-70J LAN通信1サイクル毎に最大1個 ※6

- ※1. 欠点ランク数とは欠点の検出パラメータに異なる値を設定できる数の事です。LS-70JにはランクA、B、C、Dの4種類があります。
- ※2. 1検査とは本アプリケーションで1ファイルに保存される検査結果の事です。
- ※3. この欠点数を超えた場合は検査実施中でもそれまでの検査結果をファイルに保存し、それ以降の検査結果は新しいファイルへ保存する事になります。
- ※4. 最長検査時間を超えた場合は検査実施中でもそれまでの検査結果をファイルに保存し、それ以降の検査結果は新しいファイルへ保存する事になります。最長検査時間はLAN通信のタイミングによっては2678400秒を若干超える事があります。
- ※5. LS-70Jの最大評価(検査)距離は99999.99mです。最大評価距離以上の検査を実行しても表示される距離は最大評価距離になります。
- ※6. 本アプリケーションでのLAN通信1サイクルとは接続するLS-70Jと通信をするサイクルの事で、使用するPCの性能、通信状態及び検査状態により変化します。LAN通信サイクルは欠点の検出等により遅くなります。